

内分泌・代謝内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	質量分析法による血中 arginine vasopressin (アルギニン バソプレシン) の測定
研究機関名及び 研究機関の長 (試料・情報の管理 責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(担当科)内科学講座(内分泌・代謝内科) (職名)教授(特任) (氏名)高木潤子
試料・情報の利用目的 及び利用方法	〔利用目的〕 ホルモンの測定方法の向上を目的としています。 〔対象となる患者さん〕 研究実施承認日から 2025 年 6 月までに、下垂体機能障害と疑われ、血液検査が実地された患者さん。 〔研究期間〕 研究実施承認日 ~ 2027 年 6 月 30 日 〔利用方法〕 血液検査の後、残った検体中の抗利尿ホルモン濃度を、質量分析法によって測定します。 研究計画書を入手されたい方は、病院 2 階 28 番外来にお問合せ下さい。 〔他の機関へ提供される場合はその方法〕 提出先：日本電子株式会社 送付方法：冷凍保存下で郵送
利用又は提供する試料・情報の項目	試料：残余血液検体 情報：診療情報から、年齢、性別、診断名、投薬等。検査結果から、血中 Na、AVP 値、尿 Na 等。
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	非該当
提供する試料・情報の取得の方法	非該当
提供する試料・情報	非該当

を用いる研究に係る 研究機関名・研究責 任者名	
利用する者の範囲	非該当
試料・情報の利用又 は提供を希望しない 場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2025年12月までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学内科学講座（内分泌・代謝内科） 担当者：（職名）教授（特任）（氏名）高木潤子 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 23511）